

製品名: SAE1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84262**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC,FC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	38 kDa

抗原情報

遺伝子名	SAE1
別名	AOS1; HSPC140; Sae1; SUA1; UBLE1A;;SAE1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9UBE0
免疫原	ヒト SAE1 由来の合成ペプチド

背景

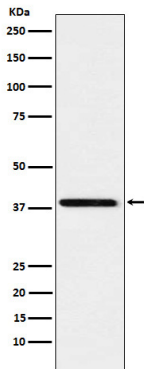
このヘテロ二量体は、SUMO1、SUMO2、SUMO3、そしておそらく SUMO4 の E1 リガーゼとして機能します。SUMO タンパク質

の ATP 依存的な活性化を媒介し、続いて SUMO タンパク質と UBA2/SAE2 上の保存された活性部位システイン残基との間にチオエステル結合を形成します。

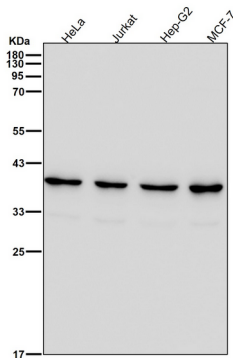
研究分野

-

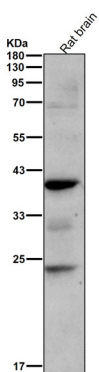
画像データ



Jurkat 細胞溶解物における SAE1 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。